



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社
 コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松永 光正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長 (氏名) 西尾 圭司 TEL 03-3453-5111
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	36,124	34.9	361	351.0	335	124.0	205	-
25年3月期第1四半期	26,785	△24.7	80	△62.6	149	△33.9	△11	-

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 797百万円 (-%) 25年3月期第1四半期 △433百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	7.14	-
25年3月期第1四半期	△0.39	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	85,057	60,059	70.6
25年3月期	82,916	59,916	72.3

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 60,059百万円 25年3月期 59,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	10.00	-	10.00	20.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	10.00	-	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,000	15.9	650	5.1	650	1.5	400	17.9	14.19
通期	170,000	14.9	2,000	△1.6	2,000	22.7	1,400	23.8	49.68

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	30,281,373株	25年3月期	30,281,373株
26年3月期1Q	2,101,632株	25年3月期	1,501,550株
26年3月期1Q	28,753,413株	25年3月期1Q	29,279,963株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国は緩やかな景気回復が続いた一方、欧州における債務問題の長期化に加え、中国をはじめとする新興国での景気減速が鮮明になるなど、依然先行き不透明な状況のまま推移しました。また、我が国経済は大胆な金融緩和や財政政策への期待感から先行きの景況感に明るさが見られたものの、実体経済面での本格的な回復には至りませんでした。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやタブレット型PCなどのモバイル機器が、中国や東南アジアを中心に需要が拡大し、半導体や電子部品市場を牽引しました。国内IT業界におきましては、事業継続計画(BCP)への関心の高まりや企業収益の改善を受け、情報関連投資も回復傾向にあるものの、依然慎重な姿勢も多く見られ、またそうしたなか価格競争も激化するなど総じて厳しい環境となりました。

このようななか当社グループは、事業力の強化と経営基盤の整備に取り組み、売上高の増加並びに収益力の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は361億24百万円(前年同期比34.9%増)、営業利益は3億61百万円(前年同期比351.0%増)、経常利益は3億35百万円(前年同期比124.0%増)、四半期純利益は2億5百万円(前年同期比2億16百万円の改善)となりました。

②セグメント業績概況

(デバイス事業)

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体(システムLSI、マイコン、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等)や電子部品(コネクタ、コンデンサ、回路基板等)の販売に加え、ソフト開発やASIC設計等の技術サポートを行っております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、モバイル機器向けの増加や新規商材の立ち上がりにより、半導体及び電子部品とも売上高が前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、連結デバイス事業の売上高は340億7百万円(前年同期比37.4%増)、セグメント損益は2億66百万円(前年同期比195.7%増)となりました。

なお、受注高は470億41百万円、受注残高は457億65百万円となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、主に企業や医療機関、官公庁、自治体向けに情報通信ネットワークや基幹業務システムの販売及び保守・サポート等を行うネットワークシステム関連ビジネスと、放送局や映像制作のプロダクション向けに映像コンテンツの編集や送出、配信に使用するシステムやソフトウェアの販売等を行う映像システム関連ビジネスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、アプリケーションソフトや組み込みシステムなどが堅調に推移し、売上高が前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、連結ソリューション事業の売上高は21億17百万円(前年同期比4.2%増)、セグメント損益は69百万円(前年同期比16.0%増)となりました。

なお、受注高は42億19百万円、受注残高は73億82百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて21億41百万円増加し、850億57百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加41億67百万円、未収消費税等の減少19億54百万円等によるものです。

また、負債は、前連結会計年度末に比べて19億98百万円増加し、249億98百万円となりました。これは主に仕入債務の増加20億99百万円等によるものです。

純資産は、自己株式の増加3億66百万円、為替換算調整勘定の増加4億81百万円等により1億43百万円増加し、600億59百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期及び第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、平成25年3月期決算短信(平成25年5月15日発表)に記載した予想数値から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更

（退職給付引当金の数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理年数の変更）

従来、数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理年数は13年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、当第1四半期連結会計期間より費用処理年数を10年に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合と比較して、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ19百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,164	15,332
受取手形及び売掛金	38,844	39,005
商品	22,704	22,391
半成工事	0	20
その他	3,712	1,776
貸倒引当金	△36	△35
流動資産合計	76,391	78,491
固定資産		
有形固定資産	4,245	4,251
無形固定資産		
のれん	39	35
その他	138	142
無形固定資産合計	177	178
投資その他の資産		
その他	2,163	2,196
貸倒引当金	△61	△59
投資その他の資産合計	2,102	2,137
固定資産合計	6,525	6,566
資産合計	82,916	85,057
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,795	18,895
短期借入金	3,357	3,774
未払法人税等	543	112
引当金	541	298
その他	1,509	1,628
流動負債合計	22,746	24,708
固定負債		
退職給付引当金	80	74
その他	173	215
固定負債合計	253	290
負債合計	23,000	24,998

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	15,329	15,329
利益剰余金	32,743	32,660
自己株式	△1,089	△1,455
株主資本合計	61,795	61,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244	336
繰延ヘッジ損益	△344	△326
為替換算調整勘定	△1,778	△1,297
その他の包括利益累計額合計	△1,879	△1,286
純資産合計	59,916	60,059
負債純資産合計	82,916	85,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	26,785	36,124
売上原価	24,509	33,431
売上総利益	2,276	2,692
販売費及び一般管理費	2,196	2,331
営業利益	80	361
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	51	66
為替差益	4	—
その他	12	19
営業外収益合計	74	89
営業外費用		
支払利息	4	6
売上割引	0	5
為替差損	—	94
その他	0	9
営業外費用合計	5	115
経常利益	149	335
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産除却損	—	0
投資有価証券評価損	104	—
会員権評価損	0	—
特別損失合計	104	0
税金等調整前四半期純利益	45	338
法人税、住民税及び事業税	78	72
法人税等調整額	△21	60
法人税等合計	56	133
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11	205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11	205

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△11	205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	92
繰延ヘッジ損益	14	18
為替換算調整勘定	△399	481
その他の包括利益合計	△421	592
四半期包括利益	△433	797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△433	797
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	24,753	2,032	26,785
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	24,753	2,032	26,785
セグメント利益	90	59	149

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	デバイス事業	ソリューション事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	34,007	2,117	36,124
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	34,007	2,117	36,124
セグメント利益	266	69	335

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をよりの確に把握することを目的に、各事業セグメントに対する費用の配賦方法の変更を行っております。

この変更に伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント利益については、変更後の算定方法により作成しております。